

静岡赤十字病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

承認番号 研究課題名	NO 2023-04 乱視矯正レンズ挿入眼の術後視機能変化
当院の実施責任者及び職名	眼科 副部長 松岡 貴大
多機関共同研究の場合 研究代表（責任）者	なし
研究期間（西暦）	当院倫理委員会承認後～2024年3月31日
対象期間（西暦）	2021年1月1日～2024年3月31日
研究の目的	乱視矯正眼内レンズとは、白内障の手術時に乱視の矯正も同時に行うことができる眼内レンズです。もともと目の形にゆがみがあるために乱視がある方（角膜乱視の方）では、通常の眼内レンズを挿入しても、術後の裸眼の視力が低下したり、手術後に必要となる眼鏡の乱視が強くなり、疲れやすくなったりすることがあります。また、乱視矯正眼内レンズは、現在複数の会社から提供されていますが、術後の眼の機能はレンズや症例によって異なるため、データを収集し評価することが必要です。
研究の内容	対象期間内に、当院で白内障治療で乱視矯正眼内レンズを挿入した患者さんの診療情報を抽出し、分析することで、患者さんの術後の眼の機能の変化を評価します。
個人情報の取扱い	1) 利用する情報から、氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。 2) 患者さんの情報と抽出した診療情報の連結情報は、当院内のみで管理し、外部には一切公開いたしません。
問い合わせ先 (拒否等受付窓口)	【研究担当者】 所属：静岡赤十字病院 眼科 氏名：松岡 貴大 住所：静岡県静岡市葵区追手町 8-2 電話：054-254-4311